

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年7月29日(2024.7.29)

【公開番号】特開2024-61872(P2024-61872A)

【公開日】令和6年5月8日(2024.5.8)

【年通号数】公開公報(特許)2024-083

【出願番号】特願2024-41983(P2024-41983)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 334

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月19日(2024.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件の成立により図柄の変動表示を実行可能な遊技機であって、

遊技者が操作可能な操作手段を備え、

前記変動表示が未実行の判定情報を保留記憶として記憶可能であり、

前記判定情報の判定結果に基づいて、演出図柄を変動表示してから所定の停止表示期間にわたって停止表示する変動表示を実行することが可能であり、

前記保留記憶の各々に対応する保留情報を表示領域に表示することが可能であり、

前記変動表示において前記演出図柄が仮停止しているときに、前記演出図柄を構成する所定要素、及び、前記保留情報を演出動作させることができ、

前記変動表示において仮停止するときに前記演出図柄を停止表示位置からズレて表示可能であり、前記演出図柄が前記停止表示位置からズレて表示されているときに前記変動表示の開始時信号を受信した場合、

前記変動表示の開始に伴って前記演出図柄を前記停止表示位置に表示すると共に、前記所定の停止表示期間の経過を待たずに前記演出図柄の変動表示を開始させることができ、

前記保留情報が演出動作を行っている前記演出図柄の仮停止中であって所定数よりも3つ多い特定数の前記保留情報の表示中に、前記保留記憶が前記所定数となる前記変動表示の開始時信号を受信した場合、前記変動表示を開始可能であり、

前記特定数よりも1つ少ない数の前記保留情報を表示することなく前記所定数の前記保留情報を表示可能であり、

前記変動表示の実行中に前記操作手段を振動させる振動演出を実行可能であり、

前記始動条件の成立に基づき前記表示領域において前記保留情報を増加表示することができ、

前記振動演出には、

前記変動表示の実行中に発生する有効期間中の前記操作手段の操作に応じて実行される第1振動演出と、

前記有効期間を伴わずに実行される第2振動演出と、を含み、

前記保留情報を増加表示させる第1時間よりも長い時間にわたって前記第1振動演出及

50

び／又は前記第2振動演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するため、本発明によれば、始動条件の成立により図柄の変動表示を実行可能な遊技機であって、遊技者が操作可能な操作手段（演出ボタン17）を備え、前記変動表示が未実行の判定情報を保留記憶として記憶可能であり、前記判定情報の判定結果に基づいて、演出図柄を変動表示してから所定の停止表示期間にわたって停止表示する変動表示を実行することが可能であり、前記保留記憶の各々に対応する保留情報を表示領域に表示することが可能であり、前記変動表示において前記演出図柄が仮停止しているときに、前記演出図柄を構成する所定要素（棒状画像SG、図柄エフェクト画像ZEなど）、及び、前記保留情報を演出動作させることができあり、前記変動表示において仮停止するときに前記演出図柄を停止表示位置からズレて表示可能であり、前記演出図柄が前記停止表示位置からズレて表示されているときに前記変動表示の開始時信号（開始時信号としての第1特図保留数指定コマンド、特別図柄指定コマンド、特図変動パターン指定コマンドなど）を受信した場合、前記変動表示の開始に伴って前記演出図柄を前記停止表示位置に表示すると共に、前記所定の停止表示期間の経過を待たずに前記演出図柄の変動表示を開始させることができあり、前記保留情報が演出動作を行っている前記演出図柄の仮停止中であって所定数よりも3つ多い特定数の前記保留情報の表示中に、前記保留記憶が前記所定数となる前記変動表示の開始時信号を受信した場合、前記変動表示を開始可能であり、前記特定数よりも1つ少ない数の前記保留情報を表示することなく前記所定数の前記保留情報を表示可能であり、前記変動表示の実行中に前記操作手段を振動させる振動演出を実行可能であり、前記始動条件の成立に基づき前記表示領域において前記保留情報を増加表示することが可能であり、前記振動演出には、前記変動表示の実行中に発生する有効期間中の前記操作手段の操作に応じて実行される第1振動演出（セリフ予告演出時の振動演出、擬似連演出時の振動演出、発展演出時の振動演出、カットイン演出時の振動演出、決め成功演出時の振動演出等）と、前記有効期間を伴わずに実行される第2振動演出（先読み振動演出、ステップアップ予告演出時の振動演出等）と、を含み、前記保留情報を増加表示させる第1時間よりも長い時間にわたって前記第1振動演出及び／又は前記第2振動演出を実行可能であることを特徴とする。

10

20

30

40

50